

事業の目的・内容

新しく導入する「健康増進アプリ」でキャンペーンの実施および日常的な健康意識の向上、行動変容に向けたセルフケア推進を行うことで、コラボヘルスの共通KPIの改善に向けた取り組みを検討し、施策の改善を進める。

2022年度 成果指標と実績

健康情報発信のプラットフォームとしてのアプリの登録・活用を促進

アプリ登録率：6カ月間という短期間に様々なイベントを実施したものの達成率51%

アプリ活用率：目標達成

定義	加入者の健康機会増進（短期成果）		
成果指標	アプリ登録率	アプリ活用率（運動）	アプリ活用率（食事）
計算方法	登録者/対象被保険者	運動活用者/登録者	食事活用者/登録者
対象データ	アプリ登録者数	歩数記録	食事に関するアプリ使用回数
データ入手方法	健康増進アプリから取得		
目標値	15%	50%	20%
評価時期	2023年2月		
実績	7.7%	98.6%	22.2%
成果評価	51%達成	達成	達成

<主な開催イベント>

	イベント名	開催時期	概要
1	健康づくりチャレンジ	10月～11月	個人が実施メニューを選択する健康増進活動
2	ウォーキングイベント	1月～2月	健康増進のための個人参加型の歩数イベント
3	登録・利用促進キャンペーン	1月～2月	ウェアラブルデバイスのプレゼントキャンペーン
4	LOOOM特別レッスン	2月	プロインストラクターによるライブレッスン



健康づくりチャレンジ



冬のウォーキングイベント



LOOOM特別レッスン

今後の取り組み

- 2022年度はアプリの認知・普及に取組み、設定した基準を概ね達成
- 2023年度は、アプリについて引き続き登録・活用の促進を行うとともに、健康情報発信等によりプラットフォームとして活用し、利用者の意識変容・行動変容につなげる

インプット

活動

【成果連動分】

【目指すところ】

※今回のPFS
事業対象外

2022年度取組

意識・行動変容

人的資源

- 医療専門職
- 健保担当者
- 事業主担当者
- データ分析担当者

アプリの普及

- アプリの登録増進
(インセンティブ、健康イベント等)

短期成果 (アウトプット)

- 加入者の健康機会増進(2022年度)
- アプリ登録率：部分達成
- アプリ活用率：達成

物的資源

- 健康増進アプリ
- 健診結果に関するコンテンツ
- 運動、食事等に関するコンテンツ
- セミナー

健康意識醸成

- アプリでのセルフケア
- アプリでのセルフチェック

健診参照率

- アンケート回答率

意識変容 (アウトカム)

健康意識醸成 (2023年度)

- 健診誤認率 (誤認者 / 血圧リスク保有者)
- 健診誤認率 (誤認者 / 脂質リスク保有者)
- 健診誤認率 (誤認者 / 血糖リスク保有者)

健康度調査結果を活用

情報資源

- 健診データ
- 健康度調査データ
- アプリ活用データ
- キャンペーンデータ

アプリの活用

- アプリによるセルフケア
- アプリ内キャンペーン、イベントへの積極参加

参加率

- キャンペーン参加率

行動変容 (アウトカム)

改善意識、運動習慣改善 (2023年度)

- 生活習慣改善意識保有率
(改善意識保有者 / 対象被保険者)
- 運動習慣保有率
(運動実施者 / 対象被保険者)

【コラボ】
メタボ該当者の減少

【事業主】
プレゼンティズム減少

【健保】
医療費適正化